

Press Release

2022年3月17日

DMG MORI が加工を受託、お客様の金属積層造形の活用をサポート 「AM Lab & Fab」開設

DMG 森精機株式会社(以下、当社)は、当社の伊賀グローバルソリューションセンターに「アディティブマニュファクチャリング Laboratory & Fabrication(以下、AM Lab & Fab)」を開設し、お客様の金属積層造形の活用をサポートする受託加工サービスを3月より本格稼働いたしました。

積層造形は従来の切削加工では困難な形状を造形することができるため、近年飛躍的に市場が成長しており、製造現場でも金属積層造形機の需要が増加しています。一方でお客様の中には、人材不足により急な需要増加への対応が出来ない、自社の設備やノウハウでは生産が難しい形状のワークがある、というように既存の人材と設備だけでは対応が難しいという課題をお持ちの方や、設備導入の検討前に金属積層造形技術を試してみたいとお考えの方もいらっしゃいます。

AM Lab & Fab は恒温室に最先端の金属積層造形機を設置し、金属積層造形の受託加工を行います。当社はDED方式^{*1}とSLM方式^{*2}の2種類の金属積層造形機をラインアップし、より多くの材料と形状に対応しています。また、お客様のワークを造形するだけでなく、当社の豊富な金属積層造形技術のノウハウを最大限に活用した積層造形コンサルティングや、AM Lab & Fab を例として設置環境や周辺機器、プログラミングなど最適な導入環境のご提案も行います。プログラミングから積層造形、仕上げ加工まで全てを当社で完結できるため、情報セキュリティ面でも安心してご利用いただけます。

さらに、2022年中に、東京グローバルヘッドクォータ(東京都江東区潮見)にも開設を予定しています。当社は今後ますます成長が見込まれる積層造形の分野において、材料・ワーク設計・加工方法など制作の自由度が高いという特性を最大限に活用して、お客様と共同開発を行い、金属積層造形の普及と発展に貢献できればと考えています。

^{*1} 指向性エネルギー堆積法(DED = Directed Energy Deposition)

^{*2} 選択的レーザー溶融法(SLM = Selective Laser Melting)

■AM Lab & Fab の特長

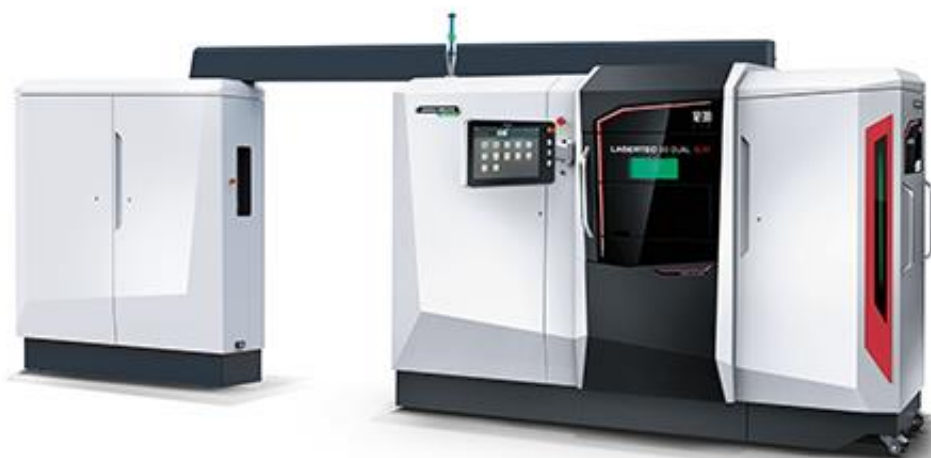
- ・ 初期投資なしに利用可能な当社の最先端の金属積層造形機による高品質な受託加工
- ・ ワーク1個からご発注可能
- ・ 部品設計から加工完了までプロセスチェーン全体を実展示。周辺機器や建屋を含めた導入環境を例示
- ・ 造形サポート部の除去やブラスト処理などの仕上加工に対応
- ・ 豊富なAMノウハウによる積層造形コンサルティングにより、加工改善や最新の積層造形技術をご提案

■AM Lab & Fab の概要

- (1)所在地 三重県伊賀市御代 201
(DMG 森精機株式会社 伊賀事業所 伊賀グローバルソリューションセンター内)
- (2)保有設備 LASERTEC 3000 *DED hybrid*、LASERTEC 12 *SLM*、
LASERTEC 30 *SLM* 2nd Generation、LASERTEC 30 DUAL *SLM*
- (3)Web サイト <https://www.dmgmori.co.jp/sp/labandfab/>
※詳細な受託加工の内容やお見積書のご依頼は Web サイトよりお問い合わせください。



AM Lab & Fab



LASERTEC 30 DUAL *SLM*

以上